

おとなのものづくり 身近な技術の体験塾

「電子回路づくりに挑戦してみませんか！」

日時 2015年 1月10日(土)
13時00分～15時00分
場所 山形大学工学部
ものづくりセンター 創成支援室
参加者 学校教員(小中高) 6名、一般市民 3名

実習指導

大橋栄市 (統括技術長)
菊地新一、羽賀恵壽、
田村恒一 (地域連携担当)
水沼 充 (計測技術室)
荒木芳春
(安全衛生、エネルギー管理)



本行事は、平成26年度山形大学地域貢献推進事業の一環として、従来から実施してきた事業に加えて、取り組みの拡張を目指して今年度初めて企画、実施した催しである。従来の出前教室などは、そのほぼすべてが、子どもたちを対象として実施してきた。他にも子どもたち向けの教室は数多くあるが、大人向けの教室開催の情報を見聞きしたことはない。しかし、ものづくりに興味を持つ大人も多いと思われる。大人のための新たな体験の機会をつくることは、子どもたちにとっても、最も影響力のある先生(親)が身近にいることにつながり、子どもの科学への興味を生み出すきっかけづくりになると思われる。また、これらの取り組みは、大学への理解をより深めてもらうためにも一定の効果が得られることが期待できる。



おとなのものづくり

「身近な技術」の体験塾



山形大学 工学部

電子回路づくりに挑戦してみませんか？

～ ブレッドボードや半田付けで電子回路を作って
見えない電気の動きを調べてみましょう ～

※ 製作した電子回路や部品は
持ち帰って応用実験ができます。



日 平成27年1月10日(土)

① 9:30～11:30 ② 13:00～15:00

会場 山形大学工学部 ものづくりセンターA棟 創成支援室

対象 小中学校教員および一般市民

定員 ①10名、②10名

参加費 無料

申込先 技術部 地域連携担当 Eメール: tamu@yz.yamagata-u.ac.jp

名前、性別、年齢、住所、電話番号、希望の時間帯は必ずご記入の上お申込み下さい。
定員になり次第締め切ります。個人情報等は本会の準備、連絡以外には使用しません。
時間帯などは調整させていただきます。ご了承ください。
(問合せ電話番号 0238-26-3263, 3249)

主催 山形大学工学部 共催 米沢市教育委員会 後援 学園都市推進協議会



当初は、2教室を予定していたが、参加者が定員の半数だったので、一つの教室に統合して実施した。内容が多すぎたこともあって、時間も相当超過して熱心に取り組んでいた。それでも自宅で挑戦してもらう回路も十分過ぎるほど残ったようだ。アンケートには、参加者全員がまた参加したいと記入するほど好評であった。最初に体験した「ハンダ付けやハンダ外し」が楽しそうだったので意外であった。

本教室を開催するにあたり、米沢市教育委員会、米沢市理科学研究センターのご協力をいただきましたことに感謝いたします。